



類別 機械器具 21 内臓機能検査用器具  
 一般医療機器 一般的名称 ガスフロートランスデューサ JMDN 31279000  
 販売名 フローセンサー新型 (CV5000)

## 【警告】

## ＜使用方法＞

- ◆使用される前に、CV5000の取扱説明書をよくお読みになり、その記述に従って取り付け、CV5000が正常に機能することを確認した上でご使用ください。
- ◆CV5000の始業点検で異常が見つかった時は使用を止め、ただちにIMI(株)が認定するサービスマンにご連絡ください。
- ◆呼気排出口を塞いだり、一方向弁を取り付けしないでください [CV5000の作動に悪影響を与え、患者さんが危険な状態に陥ることがあります]。

## 【禁忌・禁止】

## ＜併用医療機器＞

- ◆本品は、CV5000長期人工呼吸器専用のフローセンサです。CV5000以外の機器には使用しないでください。

## ＜使用方法＞

- ◆フローセンサに洗浄器具(例:ブラシなど)を入れないでください。これらの器具はフローセンサを損傷し、呼気フローの測定ができなくなります。
- ◆洗浄や乾燥時に高圧ガスを使用しないでください [破損の原因となります]。

## 【形状・構造及び原理等】

## 原理

熱線フローセンサ。フローセンサ内に張られたPt-Ir線を加熱して気流中に奪われる熱量を計測し、呼吸回路を通過する換気量を測定する。



## 【使用目的、効能又は効果】

## 使用目的

人工呼吸器からのガス流量を測定する。

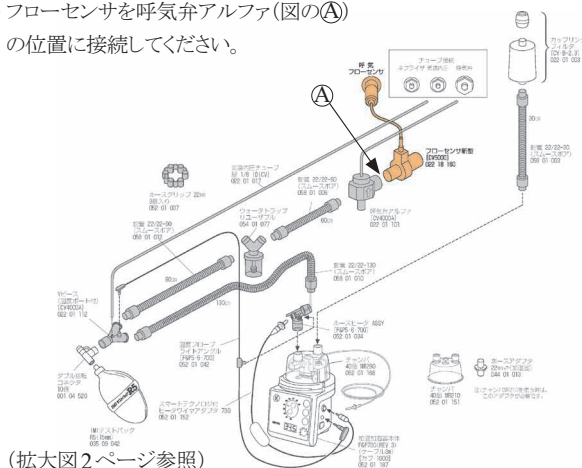
## 【品目仕様等】

1. 換気量測定精度:  $\pm 10\%$
2. 接続部の寸法: JIS T7201-2-1に適合

## 【操作方法又は使用方法等】

## 1. 組立

- ① CV5000の呼吸回路をCV5000の取扱説明書に従って組み立ててください。
- ② フローセンサを呼気弁アルファ(図のA)の位置に接続してください。



- ③ CV5000の作動準備・始業点検をし、正常に機能することを確認してください。

## 2. 使用中の点検

正常に作動することを確認してください。

## 3. 使用後のあとかたづけ

- ① CV5000からはずしてください。
- ② 損傷・消耗が見られないことを確認してください。異常が見られた場合、交換してください。
- ③ 必要に応じ先端を温水(50℃前後)、70%イソプロピルアルコールに静かに浸してください。EOG滅菌も可能です。
- ④ 乾燥させてください。

## 【使用上の注意】

## その他の注意

- ◆精密部品です。取り付け、取り外し、洗浄の際は、取り扱いに注意してください。
- ◆取り付ける際は、本書及びCV5000の取扱説明書の図を参照し、正しく取り付けてください [本書及びCV5000の取扱説明書に記載されている以外の方法を取った場合、CV5000を損傷し、不安定な動作や作動不良の原因となります]。

## 【貯蔵・保管方法及び使用期間等】

常温常湿による保管。

## 【保守・点検に係る事項】

## 1. 使用者による保守点検事項

## ＜洗浄／清掃／滅菌＞

## フローセンサ

流水で洗浄しないでください。内部の熱線を痛めます。温水(50℃前後)、70%イソプロピルアルコールに、静かに浸してください。EOG滅菌可能です。

## 【包装】

1個/箱

## 【主要文献及び文献請求先】

アイ・エム・アイ株式会社 市場開発部

住所: 〒110-0014 東京都台東区北上野1-10-14

TEL: 03-5246-9463

E-mail: support@imimed.co.jp

## 【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称及び住所等】

製造販売業者の名称: アイ・エム・アイ株式会社

製造業者の名称: アイ・エム・アイ株式会社

住所: 〒343-0824 埼玉県越谷市流通団地3-3-12

TEL: 048-988-4411(代)

